



27カ所を清掃

群馬建設業協会
館林支部

会員ら約170人出席

道路クリーン作戦を実施

群馬県建設業協会館林支部（原初次支部長）は5月30日、館林市役所の東側に位置する東広場において道路クリーン作戦の出動式を開催した。当日は館林市の須藤和臣市長や県館林土木事務所の松井政浩所長、東日本高速道路関東支社加須管理事務所の稲葉昌紀所長らが駆けつけ、会員など約170人を激励した。

冒頭、原支部長は「同活動は館林支部で最初の実施し、全県下に広がっ

た。この活動は今回で30回目となり、長く続けてこられたのも協会や関係行政機関の協力があったこそだと感謝いたします。また、東日本高速道路さんについては所長さんをはじめ本日、約10人の方に参加していただいた。作業にあっては事故などに十分注意し作業していただきたい」と感謝した。

館林支部では、作業車51台を投入し27カ所、延長15.7kmで清掃活動を行い、不燃ゴミ980kg、可燃ゴミ1440kgを回収した。